

User’s Manual

Model 417322900
AE5511 TrafficTesterPro
スタートアップマニュアル

はじめに

このたびは、AE5511 TrafficTesterPro をお買い上げいただきましてありがとうございます。このスタートアップマニュアルは、AE5511 TrafficTesterPro を初めて使用するときに、最初に操作する内容を説明しています。なお、このマニュアルを含め、次の 3 種類があります。あわせてお読みください。

マニュアル名	マニュアル No.	内容
AE5511 TrafficTesterPro ユーザーズマニュアル (Windows 版)	IM417322900-01	AE5511 の通信機能を除く全機能とその操作方法について説明しています。
AE5511 TrafficTesterPro スタートアップマニュアル	IM417322900-02	本書です。AE5511 を初期設定状態からアクセスできる状態にする手順について説明しています。
AE5511 TrafficTesterPro リモートコマンドマニュアル	IM417322900-17	AE5511 の通信機能(リモート制御機能)による自動測定方法とコマンドについて説明しています。

本機器を安全にご使用いただくために

- 供給電源の電圧が、本機器の定格電源電圧に合っていて、付属の電源コードの最大定格電圧以下であることを確認したうえで、電源コードを接続してください。
- 感電や火災防止のため、電源コードおよび 3 極-2 極変換アダプタ(日本国内でのみ使用可)は、当社から供給されたものをご使用ください。主電源プラグは、保護接地端子を備えた電源コンセントにだけ接続してください。保護接地線を備えていない延長用コードを使用すると、保護動作が無効になります。
- 感電防止のため、本機器の電源を入れる前には、必ず保護接地をしてください。また、3 極-2 極変換アダプタ(日本国内でのみ使用可)を使用する場合には、保護接地端子に変換アダプタの接地線を確実に接続してください。
- 本機器を動作させる前には、保護機能に欠陥がないか確認するようにしてください。
- 可燃性、爆発性のガスまたは蒸気のある場所では、本機器を動作させないでください。そのような環境下で本機器を使用することは大変危険です。
- 当社のサービスマン以外はケースを外さないでください。本機器内には高電圧の箇所があり、危険です。

商標

- ・ Windows, Hyper Terminal, .NET Framework は、Microsoft の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Adobe, Acrobat および Acrobat Reader は、アドビシステムズ社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ 本文中の各社の登録商標または商標には、TM, ®マークは表示していません。
- ・ その他、本文中に使われている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

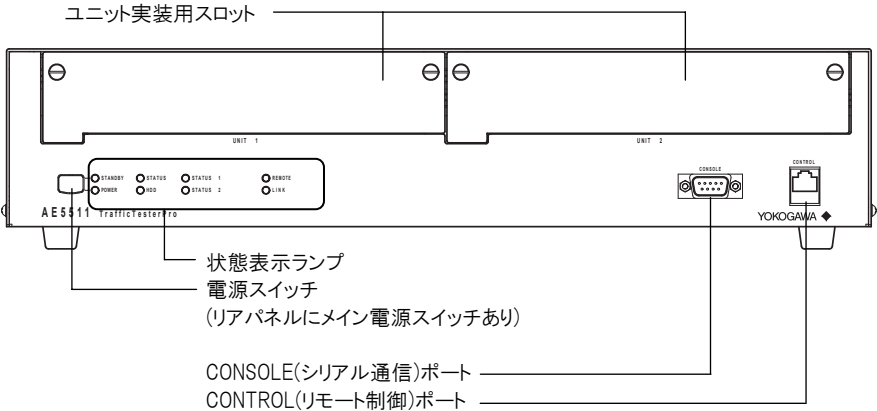
4th Edition: February 2008 (YK)
All Rights Reserved, Copyright © 2005, Yokogawa Electric Corporation



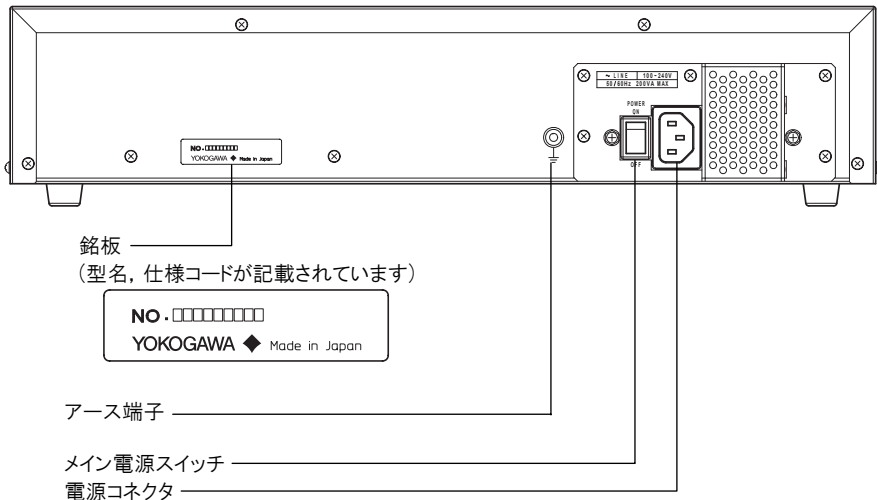
IM 417322900-02
4 版

各部の名称

- ・ フロントパネル



- ・ リアパネル

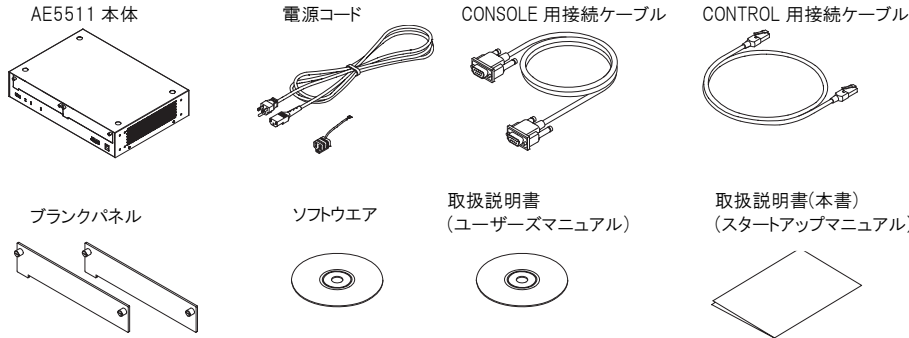


注意

- AE5511 本体のメイン電源が入っていない状態(STANDBY LED:消灯, POWER LED:消灯)で、ユニットの実装、取り外しをしてください。電源が入っている状態でユニットの実装、取り外しをすると、故障の原因になります。
- AE5511 本体のユニットを実装していない AE5511 本体のスロットには、事故防止のためブラックパネルを取り付けてください。

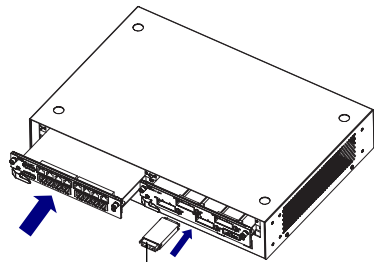
梱包内容の確認

ご使用前に以下のことを確認してください。万一、お届けした品の間違いや品不足、または外観に異常が認められる場合は、お買い求め先にご連絡ください。



品名	数量	備考
AE5511 本体	1	
電源コード	1	3 極-2 極変換アダプタ付き, 3m
CONSOLE 用接続ケーブル	1	RS-232 ケーブル, クロス, 1.5m 「EIA-574 適合」
CONTROL 用接続ケーブル	1	LAN ケーブル, クロス, 1.5m
ブラックパネル	2	本体に実装
ソフトウェア	1	CD(部品番号:M3400KK) ・AE5511 TTPro Control Window Application CD
取扱説明書	1	CD(部品番号:M3939MA) ・AE5511 TrafficTesterPro ユーザーズマニュアル(Windows 版) ・AE5511 TrafficTesterPro リモートコマンドマニュアル ・AE5511 TrafficTesterPro 取扱説明書(Web 版):AS-84711-1Y ・AE5511 TrafficTesterPro 取扱説明書(自動試験編):AS-84711-1Y
取扱説明書(本書)	1	AE5511 TrafficTesterPro スタートアップマニュアル

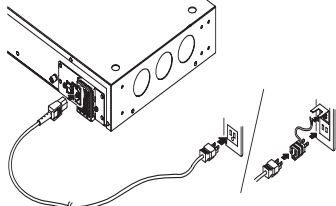
ユニットの実装



インタフェースモジュール(例:GBIC)

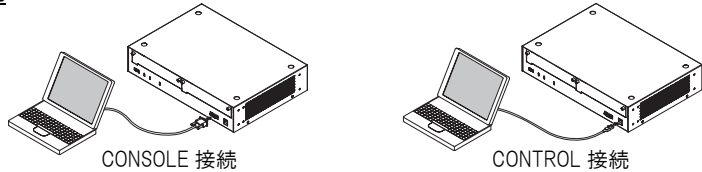
1. AE5511 本体の実装用スロットのガイドに、ユニットを合わせ、ゆっくり本体の奥まで挿入します。
2. ユニットと本体のコネクタが吻合されるまで、ユニットのパネル部分を両手の指で押し込みます。
3. ユニットの固定ネジ(2 箇所)を締めて、本体に固定します。
4. AE5521～AE5524 では、インタフェースモジュールも実装します。

電源の接続



1. リアパネルのメイン電源スイッチが OFF になっていることを確認します。
2. リアパネルの電源コネクタに、付属品の電源コードのプラグを接続します。
3. 電源コードのもう一方のプラグを、保護接地端子を備えた 3 極電源コンセントに接続します。やむを得ず 2 極電源コンセントを使用するときは、付属品の 3 極-2 極変換アダプタ(日本国内だけ使用可)を使用します。このとき、アダプタから出ている緑色のアース線を必ず電源コンセントの保護接地端子に接続してください。

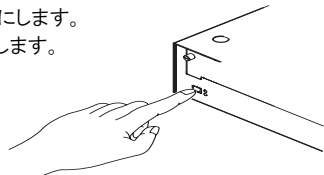
PC との接続



1. PC と AE5511 本体の電源が OFF になっていることを確認してから、PC のシリアルポートと AE5511 本体の CONSOLE ポートを接続します。
2. PC の LAN ポートと AE5511 本体の CONTROL ポートを付属の LAN ケーブルで接続します。市販の LAN ケーブルを使用するときは、ハブやルーターなどのネットワーク機器を経由して接続します。
3. PC と AE5511 本体(リアパネル)の電源スイッチを ON にします。
4. AE5511 本体(フロントパネル)の電源スイッチを ON にします。

Note

CONSOLE 接続は AE5511 のネットワーク設定時に、CONTROL 接続は AE5511 の制御時に使用します。



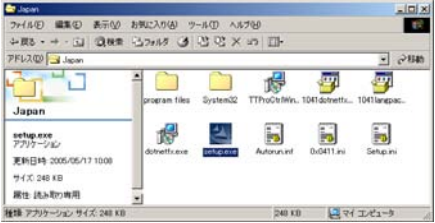
アプリケーションのセットアップ(インストール/CGI 版 AE5511 からのバージョンアップ)

- システム環境
 - ・ PC: PC/AT 互換機
 - ・ OS: Windows 2000 SP3,SP4, Windows XP SP1,SP2 (Windows Vista Business(32 ビット版)で動作確認済み)
 - ・ CPU: Pentium III 1.2GHz 以上
 - ・ メモリ: 512MB 以上
 - ・ ハードディスク: 空き容量 200MB 以上(300MB 以上推奨)
 - ・ ディスク装置: CD-ROMドライブ
 - ・ 通信インタフェース: RS-232, Ethernet
 - ・ 通信ソフトウェア: ハイパーターミナルなどの通信ソフトウェア(シリアル接続用)

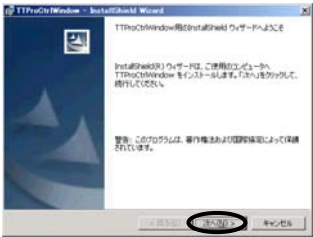
Note

- ・ Windows Vista には、通信ソフトウェアが添付されていません。シリアル接続で本体を初期設定する場合には、別途通信ソフトウェアが必要です。
- ・ Windows Vista を使用する場合、本ソフトウェア終了時に OS の例外メッセージが表示されることがあります。
- ・ 標準ユーザーで使用する場合は、管理者パスワードが必要になることがあります。

- インストールする
 1. 管理者権限(ユーザー名: Administrator)でログインして、Windows を立ち上げた状態にします。
 2. ソフトウェア CD-ROM(TTPro Control Window)を CD-ROMドライブに装着します。
 3. **マイコンピュータ > CD-ROM** を選択します。CD-ROM ダイアログボックスが表示されます。
 4. CD-ROM 内の「setup.exe」をクリックします。「TTProControlWindow セットアップ」ダイアログボックスが表示されます。



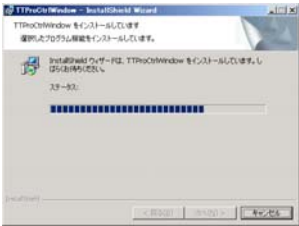
- 5. [次へ(N)]をクリックします。



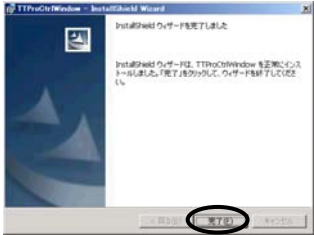
- 6. 「ユーザ情報」、「インストール先」を設定します。各画面で[次へ(N)]をクリックします。



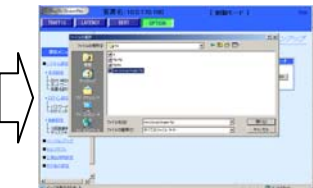
- 7. 「インストール準備完了画面」で、[インストール(I)]をクリックします。インストールが開始されます。



- 8. 「インストールを完了しました」のメッセージが表示されます。[完了]をクリックします。



- AE5511 本体を、CGI 版(版数: R05.***)から TTProControlWindow 対応版にバージョンアップする
 1. PC に TTProControlWindow をインストールします。詳細は、前項の「インストールする」をご覧ください。
 2. AE5511 本体にログインします。PC からブラウザを使用して、制御モードでログインしてください。
 3. 「OPTION」画面から「バージョンアップ」を選択します。バージョンアップ画面が表示されます。
 4. [参照]をクリックします。「ファイルの選択」ダイアログボックスが表示されます。
 5. インストールするファイルを選択します。ファイルは以下のディレクトリの中にあります。() 内は、TTProControlWindow をインストールしたときに、デフォルトのディレクトリにした場合の表示です。
(C:\¥Program files¥¥TTPro)¥TTProCtrlWnd¥system¥fw¥versionupimage.ttp
 6. [開く]をクリックします。「設定内容が失われる可能性があります。アップロードしますか?」のメッセージダイアログボックスが表示されます。
 7. [OK]をクリックします。バージョンアップが開始されます。完了後に AE5511 本体を再起動してください。



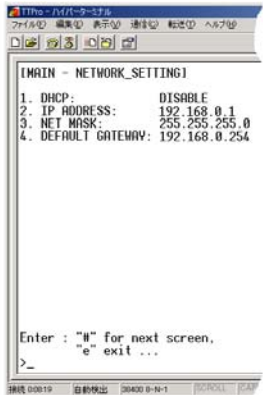
Note

- ・ バージョンアップ中は、本体「STATUS」ランプが点滅します。完了したら、点灯します。
- ・ バージョンアップ後は「ネットワーク設定」がデフォルト設定値になります。必要に応じて再設定をしてください。
- ・ バージョンアップ後は、ブラウザを使って、AE5511 本体にログインすることはできません。
- ・ CGI 版の版数が R04.**以下の場合は、一度 R05.**にバージョンアップしてから、TTProControlWindow 対応版にしてください。
- ・ TTProControlWindow は、インストール時に PC が .NET Framework に対応しているかを確認しています。対応していない場合は、自動でインストール画面が表示されますので、続けるときは[同意する]をクリックしてください。

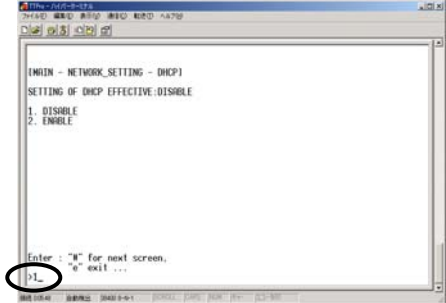
AE5511 本体のネットワーク設定

- PC のハイパーターミナル機能を使って、AE5511 本体のネットワーク設定をする
 1. PC の Windows から、**スタート > プログラム(P) > アクセサリ > 通信 > ハイパーターミナル** を選択します。ハイパーターミナルが起動されます。初めてハイパーターミナルを起動した場合は、所在地情報ダイアログボックスが表示されます。
 2. 「国名/地域名」、「市外局番/エリア コード」、「外線発信番号」、「ダイヤル方式」を設定して、[OK]をクリックします。
 3. 「ダイヤル情報」タブの「所在地情報」を確認して、[OK]をクリックします。
 4. 新しい接続の名前を設定してから、[OK]をクリックします。(例: AE5511)
 5. PC で使用するポートを選択(例: COM1)して、[OK]をクリックします。選択したポートのプロパティダイアログボックスが表示されます。
 6. 以下のポート設定をしてから、[OK]をクリックします。ハイパーターミナルウィンドウが開きます。
 - ・ ビット/秒(B): 38400
 - ・ データビット(D): 8
 - ・ パリティ(P): なし
 - ・ ストップビット(S): 1
 - ・ フロー制御(F): Xon/Xoff
 7. コマンドの「login」を入力して、Enter キーを押します。MAIN メニューが表示されます。

- ネットワークを設定する(ネットワーク環境に合った値を設定してください)
 1. 「1」を入力して、Enter キーを押します。「NETWORK_SETTING」のメニューが表示されます。

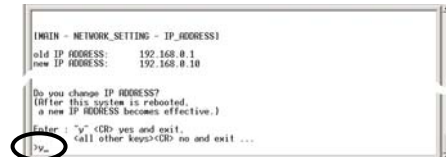
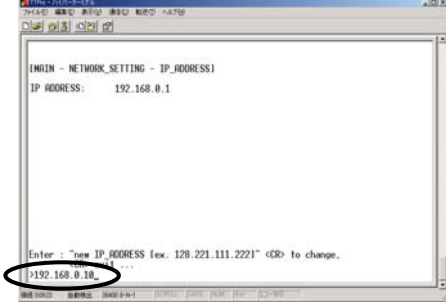


- DHCP を設定する
 9. 「1」を入力して、Enter キーを押します。
 10. 「DISABLE」または「ENABLE」を選択して、Enter キーを押します。



- サブネットマスクを設定する
 9. 「3」を入力して、Enter キーを押します。
 10. 値を入力して、Enter キーを押します。

- IP アドレスを設定する
 9. 「2」を入力して、Enter キーを押します。
 10. アドレスの値を入力して、Enter キーを押します。アドレス変更の確認メッセージが表示されます。



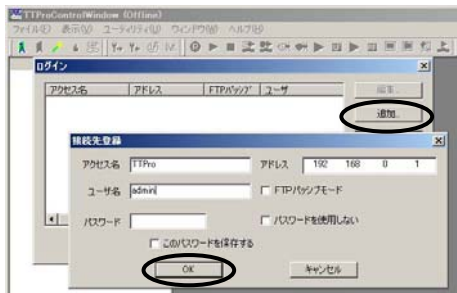
- 11. 「y」を入力して、Enter キーを押します。

PC のネットワーク設定

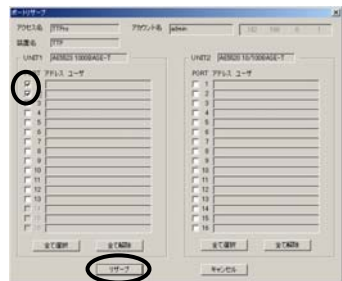
PC の IP アドレス,サブネットマスクを設定します。(ネットワーク環境に合った値を設定してください)

アプリケーションを起動して、ログインする

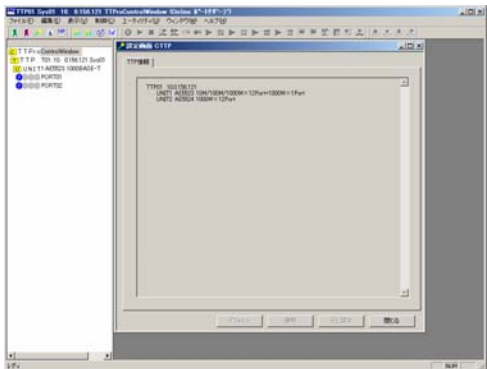
1. PC の Windows から、**スタート > プログラム(P) > TTProControlWindow > TTProCtrlWnd** を選択します。アプリケーションが起動されたあと、「ログイン」ダイアログボックスが表示されます。
2. [追加]をクリックします。「接続先登録」のダイアログボックスが表示されます。
3. 「アクセス名」、「アドレス」、「ユーザ名」を設定します。(例: 「アクセス名」: TTPro, 「アドレス」: 192.168.0.1, 「ユーザ名」: admin を設定)
4. [OK]をクリックします。接続先が登録されます。
5. [接続]をクリックします。ポートリザーブダイアログボックスが表示されます。



6. 測定に使用するユニットポート番号のチェックボックスを選択します。(例: 1,2 を選択)
7. [リザーブ]をクリックします。「設定再読み込み」ダイアログボックスが表示されます。



8. [OK]をクリックします。TTProControlWindow ウィンドウが開きます。



TTProControlWindow ウィンドウ

9. 以降の操作は、ユーザーズマニュアル(IM417322900-01)をご覧ください。